

宮若 生活

【巻頭記事】 2ページ - 3ページ

若宮八幡宮放生会

朝霧が立ちこめる幻想的な雰囲気の中、
若宮八幡宮放生会の大目行列が進む。
伝統を重んじ、格式ある装いで歩む姿は、
時を超えて受け継がれる美しさを感じます。

【特集】 4ページ - 11ページ

清水寺竹灯籠

広がる明かりの輪

Public Relation Magazine **Miyawaka city**



11

2024
NO.226

若宮八幡宮放生会

筑前三大放生会の一つとして数えられている若宮八幡宮放生会。10月11日から13日の三日間にわたって行われました。コロナ禍で六年ぶりの開催となった今回。一目見ようと、市内外から多くの人が駆けつけました。

初日の御下りでは、午後8時30分に若宮八幡宮から日吉神社へ向けて出発。福丸山笠を先導に、大名行列、若宮山笠の順で連なって歩きました。

- ①_日吉神社の参道には、特設ステージが設けられ、琉球太鼓や獅子演舞などが披露されました。
- ②_笛と三味線に合わせ、練習の成果を太鼓に打ち込む稚児太鼓演奏者。
- ③_山笠の昇き手たちが間近で叫び、子どもが力強く泣くことで健康長寿を願う恒例行事。
- ④_汗だくになりながらも山笠を担ぎ、坂道を上ります。
- ⑤_稚児太鼓演奏者の一人、副島千愛さん。演奏後に、「太鼓の演奏は大変だったけど、楽しかったね」と、話しました。
- ⑥_境内に吊された御神登の明かりが、見物人を迎えます。
- ⑦_最終日の追い山笠では、約850メートルを5分で走り抜きます。
- ⑧_祭好きの男たち。事故が起こらないよう声かけを怠りません。
- ⑨_博多祇園山笠を手がける制作者による、細部まで作り込まれた人形です。
- ⑩_山笠に刺さっている金・銀色のぼんちん。悪疫除けの意味をもち、祭期間中は見物人へ配られます。



清水寺 竹灯籠

広がる明かりの輪

宮若市の年末の風物詩

黒丸地区清水寺の竹灯籠。

黒丸むらおこしの会の

みなさんが協力して制作し、

毎年趣向を凝らした内容で

訪れた人々を楽しませて

くれています。

十四回目の開催となる今年。

新たな取組に挑戦している

との情報をいただき、

竹灯籠制作の現場を取材しました。

イベントの継続に奔走する人、

趣旨に賛同して一緒に作る人、

竹灯籠の魅力を広める人。

明かりの輪が広がり、

みんなの思いは

年末に向かって高まっています。

里山ようちえん

山っこ

宮若西小学校

宮若西中学校

鞍手竜徳高校

西山有志会

トヨタ自動車九州

株式会社



宮若西小学校で子どもたちに竹灯籠の作り方を指導。



市観光協会の協力を得て、9月から竹の切り出し開始です。

黒丸むらおこしの会 松田欣也

黒丸むらおこしの会の発足当初から活動を続けている松田さん。
竹灯籠を作り始めたきっかけやさまざまな転換期、これから目指す姿について語ってくれました。

【プロフィール】

北九州市生まれ。高校1年生の時、黒丸地区に転居。旧若宮西小学校・宮若西中学校のPTA会長を務め、現在、宮若市学校運営協議会委員。市役所職員として働く傍ら、清水米の生産や竹灯籠作りを精力的に行い、黒丸地区の魅力創出・発信に尽力している。



大好きな黒丸を盛り上げたい

黒丸地区は、雲海を臨むことができる素晴らしい景観や、黒田藩に献上されていた清水米など自慢できることはたくさんあるのですが、私がここを気に入っているのは、現在ではすたれつつある、昔ながらの親密な近所付き合いが継続しているところなんです。しばらく顔を见ない時には、「元気にしてるんかね」と、お互いを気遣い、ご近所さんが大きな家族のようなんです。今の時代、こんな濃密な人間関係はなかなか築けないんじゃないでしょうか。私の娘も小さい頃から近所のおじちゃんおばちゃんに構ってもらいながら育ちました。今は社会人になりたてなのですが、黒丸で鍛われたコミュニケーション力で、目上の人との付き合いも全然苦にならないと言っています。

地区のシンボル、清水寺では、従来、大晦日の夜には除夜の鐘をつきに初詣客が多く訪れ、とても賑わっていました。ですが、黒丸地区においても昨今の少子高齢化や若者の都市部流出の煽りを受け、初詣客も来ない閑散とした大晦日です。トヨタ自動車九州の環境部門の方と、社会貢献活動を通じて繋がることができ、脱炭素の取り組みとして、竹灯籠の明かりをろうそくから、水素自動車「MIRAI」で給電するLED方式に変えたんです。ろうそくの入れ替えは大変な作業で、大きな転換点でしたね。

一方で、悲しい出来事が会に訪れました。発足当初からの中心メンバーであった顧問と会長が、この数年で相次いで急逝してしまったのです。コロナ禍からの転換が軌道に乗ってきた矢先に、残されたメンバーの精神的ショックは大きかったです。また、ここ十年近く、年末の過密スケジュールも負担となっていて、今後の会の存続について、様々な意見が交わされました。その結果、会に残ると決めたのは七人。その中で発足当初のメンバーは私だけになりましたが、新たな体制で再スタートすることにしました。

新たなステージへ

今年は、新体制になって初めての竹灯籠制作シーズンを迎えています。圧倒的に彫り

が続くようになったんです。そこで、「このままじゃいけない、何かできることはないのか」と、地域の仲間と話合いました。案を出し合った結果、竹灯籠をしようかどうかとの話になりました。東日本大震災が発生した年でもあり、復興を祈る意味も込めて、竹灯籠のイベントを始めたいことになったんです。それが『黒丸むらおこしの会』の始まりでした。

宮若の風物詩になるまで

竹灯籠のイベントをすることを決めたのはいいものの、最初はノウハウが全くありませんでした。ただ、設置場所は清水寺の境内で、時期は12月30日、31日の二日間としました。この決定からイベント開催まで、なんと一ヶ月を切っていたんです。当時の会長が竹灯籠を制作している日田市に視察に行き、竹を切って彫っては並べ、とにかくがむしゃらに準備を進めました。いろいろな人の協力もあり、記念すべき最初の開催は大盛況のうちを終了しました。

そこから徐々に会員の竹灯籠制作の技術も磨かれていき、手が足りなくてどうしようかなど考えたとき、小学校との取り組みをもう一度やりたいと思ったんです。学校に相談したところ、宮若西小学校と宮若西中学校から竹灯籠制作の快諾を得ました。その後、さまざまな縁で、乙野の里山ようちえんと鞍手竜徳高校も制作に協力してもらうことに決まりました。このほか、旧若宮西小学校のPTA会長らで結成された西山有志会、竹の伐採では市観光協会、トヨタ自動車九州も引き続き電力供給の協力をしてもらえます。

このような多くの方々との縁を大切にして、竹灯籠作りを進めています。制作に参加する人、特に子どもたちは、竹灯籠作りという特別な経験をきつと忘れないと思うんです。大人になったときに、「うちの地元で竹灯籠作りをしたな」と、ふるさとを思い出さきっかけになると思います。準備は大変ですが、喜んでくれる人、楽しみに待っていてくれる人の顔を思い浮かべると、やらないという選択肢はありません。いろんな人の手で作られる今年の竹灯籠を、関係者をはじめたくさんの人にぜひ見に来てほしいですね。

毎年世相を反映したテーマに制作するなど、工夫を凝らしたイベントに成長していったんです。新聞などでも度々紹介され、宮若の年末の風物詩に定着したなという実感がわくようになりました。
また、平成30年から宮若西小学校が竹灯籠作りに参加してくれるようになりました。先生方も熱心で、イベント終了後、竹を焼いて竹炭にするまで一緒に行ったんです。地域のことを知るだけでなく、竹をリサイクルするという環境学習にもなる、非常に良い取り組みだと感じていました。

変化する社会 決断の連続

令和二年、新型コロナウィルスが社会を一変させました。竹灯籠も内容を縮小せざるを得なくなり、この年はイベント開催ではなく干支の竹灯籠のみ飾りました。翌年からは、密を避けるために開催期間を長くするなど、形を変えて復活しました。

実は、長期開催できるようになったのは、令和3年からトヨタ自動車九州の協力を得られるようになったからなん

竹灯籠作り賛 同者のみなさん

竹灯籠作りの賛同の輪が広がった、
今回、制作・準備に携わった

令和6年度の清水寺竹灯籠。
みなさんをご紹介します。

鞍手竜徳高校

市内唯一の高校である鞍手竜徳高校。市や市内事業者・団体とさまざまな取り組みを積極的に行っています。今回は、2学年全体で制作に取り組んでいて、清水寺での展示のほか、11月16日に開催する竜徳祭でも展示します。

取材当日は、学年でアイデアを出しあって決定したデザインを紙におこし、竹に貼り付ける作業を行いました。8本の竹を使って同校のキャラクター『りゅうとくん』を刻みます。宮若東中学校出身の村山翔太さんは、「清水寺のことは知っていたけど、竹灯籠のイベントのことは知りませんでした。これからみんなで協力して作成して、竜徳祭と清水寺で展示することになるので、できあがった作品をたくさんの人に見てもらえたらうれしいです」と、話しました。



里山ようちえん 山っこ

今年開園した『里山ようちえん 山っこ』。自然豊かな乙野の地で、子どもたちはのびのびと過ごし、わくわくドキドキする心や自然に適應する体力を身につけています。

制作日は、登場人物がかえるというユニークな絵本『かえるの竹取物語』の読み聞かせからスタート。竹に興味をもったところで作業を開始し、子どもたちは電気ドリルで竹に穴を開ける大変な作業もひるむことなく、大人と一緒に全ての工程に挑戦しました。「振動で手がブルブルする」と言いながらも、できあがった竹灯籠が実際に光る様子を見て子どもたちは、大喜び。他にも紙製の三角灯籠の絵付けを行い、当日清水寺の境内に飾られます。



西山有志会

旧若宮西小学校校区の保護者有志で構成している、西山有志会。黒丸地区も含まれるこの校区の魅力発信と、子どもたちに楽しい体験をさせてあげたいとの思いで、毎年イベントを開催しています。10月26日には文化財収蔵・展示・交流センター「宮若トレッジ」でミニコンサートと星空観測会を行い、竹灯籠もコンサートの演出として展示しました。

11月から宮若トレッジで行われる竹灯籠作成に参加します。会長の長濱裕一さんは「お互いに協力して、旧若宮西小学校区域全体をさらに盛り上げていきたいです」と、話しました。



宮若西小学校

市に昔から伝わるもの、未来につないでいくものを学ぶ『今昔物語』と、思いをもった人と出会う『キャリア教育』の一環として、6学年の3クラス86人が取り組みます。松田さんが黒丸むらおこしの会のこと、竹灯籠制作への思いについて話すと、子どもたちからは作り方のコツや、活動でうれしかったことは何かなど、質問が絶えませんでした。

竹灯籠は班ごとにデザインを自由に考えて作成。どんなデザインにするかみんなが悩みながら話し合い、竹灯籠に刻みたいものをチョークで下書きをして、順番に電気ドリルで穴を開けていきました。

授業の振り返りでは萩尾百香さんが、「黒丸への思いを、きれいな写真とっしょに話してくれてありがとうございます。ふるさとを大切にしていきたいです」と、お礼の言葉を話しました。



トヨタ自動車九州株式会社

令和3年度の開催から、トヨタ自動車九州の協力を得て、竹灯籠の光源はろうそくの明かりからLED電球に変わりました。電気の給電元は、水素エネルギー源で走る燃料電池車MIRAIです。環境との調和のため、水素利活用の取組をすすめている同社。この取組のテーマは『歴史ある清水寺とこれからのミライ (MIRAI/未来) をつなぐ』です。

この協力によって、竹灯籠点灯作業の軽減や長期間の開催が可能になり、さらに、火を使わないため安全性も増しました。トヨタ自動車九州環境プラント部の大原勇二さんは、「持続可能な社会の実現に向けて、今後も地域の皆さまと共に活動してまいります」と、話しました。今年もMIRAIが、境内を優しい明かりで照らします。



宮若西中学校

美術部の生徒12人が制作に取り組んでいます。9月にはテンプレートの模様を活用して6本の竹灯籠を作成し、10月12日に開催された文化祭で展示しました。普段は各部員が自由に作品作りをしています。今回は力を合わせて実施。11月にはみんなで考えたオリジナルデザインの竹灯籠作りにも再度挑戦します。

部長の山本陽菜乃さんは、「竹灯籠は見たことあるし、作るのは楽しそうだなと思っていました。だけど、いざ始めてみると結構大変で、穴を開ける時に力を使いましたね。こうして出来上がると、自分が作ったとは思えないくらいきれいで達成感を感じました。作品を実際に清水寺で見るのが楽しみです」と、話しました。





清水寺
 僧行基が奈良時代の天平年間(729年から748年)に開山したと伝わる寺です。県指定文化財の十一面観音菩薩坐像が奉られるほか、境内には市指定天然記念物のビャクシンという、県内でも希少な樹木が生えています。また、神社脇の銀杏の大き木は、江戸時代に土石流に巻き込まれましたが生き残り、秋の紅葉は見事です。



黒丸笑店
 毎月第二日曜日に開店。店主の安永かおりさんと安永智子さんからスタッフが笑顔で出迎えてくれ、無農薬で育った自家製のバジルソースや弁当、季節の野菜などの人気商品が、開店後あつという間に売れていきます。地域の人の寄り合い所であるとともに、黒丸を知ってもらおう場でありたいの思いで、運営されています。



黒丸笑店
 インスタグラム
 QRコード

秋から冬もおすすめ 黒丸地区に行こう

市西部の高台に位置し、市内を一望することのできる黒丸地区。

竹灯籠以外にもみなさんにおすすめしたい情報を、お知らせします。



雲海
 秋から冬の気候条件が整った日に出現する雲海。湿度が高く、風がない早朝に見られる確率が高いです。若宮盆地に点在する小高い丘や遠くの山が霧の中からのぞく様子は、水墨画のような情景。市内外から多くのカメラマンが訪れる人気のスポットです。いつも見られる光景ではないので、遭遇できた日はいいことあるかも。

黒丸笑店

- 毎月第二日曜日に開店。店主の安永かおりさんと安永智子さんからスタッフが笑顔で出迎えてくれ、無農薬で育った自家製のバジルソースや弁当、季節の野菜などの人気商品が、開店後あつという間に売れていきます。
- とき 毎月第二日曜日、午前10時から午後1時頃まで(売り切れている場合もあり)
- ところ 黒丸公民館前
- ※お越しの際は黒丸公民館駐車場をご利用ください。

あなたも竹灯籠を制作してみませんか

一緒に竹灯籠を制作してくれる人を募集しています。丁寧に技術指導をしますので、どなたでも簡単に竹灯籠を作ることができます。お気軽にお問い合わせください。

- とき 11月3日回から12月15日回までの毎週日曜日、午後1時から4時まで
- ところ 文化財収蔵・展示・交流センター「宮若トレッジ」グラウンド
- 問い合わせ 黒丸むらおこしの会 ☎090・5386・0405(松田)

魅力を発信！市民カメラマン取材記

清水寺竹灯籠や10月に開催された若宮八幡宮放生会など、市には地域の皆さんが力を合わせて開催するイベントや伝統行事が多数あります。多くの人に知ってもらい来てもらうことで、主催者は達成感と次回への原動力を得られます。今回取材に同行した一人の市民カメラマンが、取材を通して感じた市の魅力と発信の意気込みを語ります。



時吉 ひかるさん
 (Instagram @photo_hikaru.)

- 宮若西小学校を取材 -



△竹灯籠の話を書き取り。
 ◁みんな笑顔で撮影に応じてくれました。



今回初めて宮若西小学校を訪ねました。子どもたちの方から元気がいっぱい話しかけてきてくれて、うれしかったです。楽しそうに作業する様子が印象的でした。私自身も縁があり、普段は他の地域の学校アルバム作りなどに携わっていますので、やはり学校での撮影は楽しいなと思いました。引き続き市民カメラマンとして、市のいろいろな写真を個人のインスタグラムなどで発信していければと思いますので、よろしくお願ひします。

「太い竹は貴重なんですよ」と話す、黒丸むらおこしの会の松田さん。抱えてみると、思いのほか重量がありました。真剣なまなざしで説明を聞き、完成に向け作業する様子生徒たち。フアインダー越しに映る姿は、青春そのものでした。今回の取材に限らず、将来を担う子どもたちにフォーカスをあてるのが多く、市民カメラマンの魅力の一つに感じています。そんな子どもたちの姿を通じて、宮若市の魅力を発信していけたらうれしいです。



長野 新さん

- 鞍手竜徳高校を取材 -



△作業の下準備。正確に計測して印をつけます。
 ◁談笑しつつも、一本一本、丁寧に作業。

令和6年度 清水寺竹灯籠開催情報

たくさんの方の思いが詰まった竹灯籠をぜひご覧ください。期間中、黒丸のコーヒースタンド「竹下ノ珈琲」が、会場に臨時出店します。あたたかいコーヒートともに年末年始の穏やかな時間を過ごしませんか。

- とき 12月29日回から令和7年1月2日回まで
- ところ 清水寺境内(黒丸一五五八一)
- ※お越しの際は清水寺横の駐車場をご利用ください。駐車台数に限りがあります。可能な限り乗り合わせてお越しください。

点灯式を行います

点灯の瞬間に立ち会いませんか。

- とき 12月29日回、午後5時
- ところ 清水寺境内



竹下ノ珈琲は、期間中の午後5時から9時までオープンしています。(12月31日のみ、午前0時まで)



広報担当がどこにも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Miyawaka Watching

ふるさとの人たちへ

▶ 野見山誠一さんから印刷機を寄贈いただきました

9月24日、「ふるさとである宮若市の人たちに便利で使いやすい物を贈りたい」という思いで、本市出身の野見山誠一さんから若宮コミュニティセンター「ハートフル」へ印刷機を寄贈いただきました。今まで設置していた印刷機より、多機能で扱いやすく印刷スピードも速いため、効率よく作業できるようになりました。

同館では、自治会や公民館、市内で活動している文化サークルやスポーツ団体などに対して、印刷機を貸し出しています。ご利用の際は、支所市民窓口係の係員、もしくはセンター事務室の事務員までお声かけください。



力を合わせて社会貢献

▶ シルバー人材センター環境美化活動

10月10日、宮若・小竹シルバー人材センターによる環境美化活動が生涯学習センター「宮若リコリス」で行われました。

10月のシルバー人材センター事業普及啓発月間にあわせて、毎年市内各所で行われているものです。集まった32人の会員は、朝から強い日差しが照りつける中、除草や剪定を精力的に行いました。13日にはリコリス子どもまつりが開催され、さっぱりとした景観の中、来場者を迎えることができ、福祉厚生部会の高須岩男さんは、「シルバーセンターの活動が、少しでも地域の人に喜んでいただけることができ良かったです」と、話しました。



地域活性化へキックオフ

▶ ギラヴァンツ北九州の選手が市長を表敬訪問

10月10日、市とフレンドリータウン協定を締結しているギラヴァンツ北九州所属の杉山耕二選手が、市長を表敬訪問しました。

平成27年3月29日に協定を締結して以来、スポーツの振興や青少年の健全育成などを目的に、サッカー教室や観戦チケットの優待などを行っています。塩川市長は、「これからもサッカーを通じて市とギラヴァンツ北九州とが協力し合い、地域の活性化やスポーツの振興を進めていきたい」と、話していました。

明治安田J3リーグで戦っているギラヴァンツ北九州は現在7位(10月25日現在)です。ぜひ応援をお願いします。



男子・女子ともに優勝を目指して

▶ ジュニアソフトテニスで4選手が九州大会に出場

9月8日、直方市で行われた県小学校秋季ソフトテニス選手権大会兼西日本・全九州小学生選手権大会予選会で、宮田ジュニアソフトテニスクラブの4選手(小河内翔太さん・立石蒼空さん、木村碧さん・窪山愛依さん)が上位成績を収め、九州大会出場を決めました。

今年の2月に初めて全国大会へ出場した4人。さらなる練習を重ねて自信がついたようで、「試合は緊張せずにできそう」「前回の悔しさをバネに今回挑みたい」「男子・女子ともに優勝を狙っています」などと、意気込みを語っていました。

九州大会は11月16日から鹿児島県で開催されます。

交通事故のないまちづくりのために

▶ 交通安全MAP寄贈式

9月24日、市とトヨタ自動車九州株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の三者連携で取り組んだ、交通安全MAPの寄贈式が行われました。

このMAPは、テレマティクス技術を活用して運転データの収集を行い、市内で急ブレーキが多い場所や速度超過しやすい場所などを可視化してまとめたものです。

寄贈にあたり岩永副市長は、「この安全マップを活用することで、住民のみなさんがさらに安全で安心して暮らせるようまちづくりを進めたい」と、話しました。



我家の愛とる。

満3歳までの宮若っ子を募集します。12月生まれの希望者は、11月11日頃までにお申し込みください。詳細は市公式ホームページをご確認ください。



<p>あらかわ せいら 荒川 星咲 ちゃん R 5年11月4日生 (龍徳)</p> <p>星咲1歳おめでとう♡これからご飯いっぱい食べてスクスク育ってね!だいすき♡</p>	<p>あらかわ さゆ 荒木 紗友 ちゃん R 5年11月11日生 (本城)</p> <p>さゆが生まれてきてからババママも幸せです♡これからもニコニコで毎日楽しもうね!</p>	<p>いじま うた 飯島 羽汰 ちゃん R 4年11月24日生 (福丸)</p> <p>2歳おめでとう♡たくさん遊んでたくさんイチャイチャして思い出さるうね☆笑 大好き♡</p>	<p>かつなが かずさ 勝永 一颯 ちゃん R 4年10月26日生 (龍徳)</p> <p>2歳のお誕生日おめでとう。これからも一颯くんの成長が楽しみです!だいすき!</p>	<p>こうや あき 神谷 明希 ちゃん R 4年11月5日生 (竹原)</p> <p>2歳の誕生日おめでとう♡元気いっぱい遊んでね!</p>	<p>たなか すずか 田中 涼楓 ちゃん R 4年11月8日生 (龍徳)</p> <p>2歳のお誕生日おめでとう♡これからますます大きくなってね!</p>
--	--	---	---	--	---



<p>のり きつき 野入 稀月 ちゃん R 5年11月20日生 (龍徳)</p> <p>きい!お誕生日おめでとう♡これからも健康で元気に育ってね☆</p>	<p>ふくよし いつき 福芳 絃月 ちゃん R 5年11月29日生 (宮田)</p> <p>1歳おめでとう!いつも笑顔にいつも癒やされてるよ♡姉妹仲良く元気に育ってね♡</p>	<p>ふくよし しゅり 福芳 珠理 ちゃん R 4年11月17日生 (宮田)</p> <p>2歳おめでとう!いつも元気いっぱい珠理ちゃん♡楽しい思い出たくさん作ろうね!</p>	<p>ふるかわ そうげん 古川 踪兼 ちゃん R 4年11月23日生 (金丸)</p> <p>2歳おめでとう!これからもういっぱい食べて、たくさん遊んで、元気に育ってね!だいすきだよ♡</p>	<p>やなぎさわ うか 柳澤 胡花 ちゃん R 3年10月24日生 (磯光)</p> <p>うーちゃん!これからもすすすすく育ってね!</p>	<p>やまもと いちか 山本 一知花 ちゃん R 4年11月21日生 (原田)</p> <p>可愛い笑顔で皆を幸せにしてくれてありがとう、大好きよ!元気にすすすすく大きくなってね!</p>	<p>ゆもと りょうすけ 湯元 稜介 ちゃん R 4年10月6日生 (磯光)</p> <p>2歳の誕生日おめでとう♡いつもみんなを癒やしなくてありがとう!一緒に仲良くね♡</p>
---	--	--	--	---	--	---

RS 黄金色の稲穂を刈り取り

宮田南小学校5年生、小伏育成会&若宮ベガサスが稲刈り体験

刈り取ったお米は、宮若市うまい米コンクールに出品されます。



10月に宮田南小学校5年生と、小伏育成会・若宮ベガサス合同の稲刈り体験が行われました。6月に自分たちで田植えをした田んぼで、市認定農業者の平尾孝一さんや安河内豊孝さんの指導のもと、鎌を使い手作業で刈り取り、「あんなに小さかった稲が、こんなに大きくなってうれしい」「鎌で刈り取る時の音と感触、好きだな」などと、子どもたちは、待ちに待った稲刈りを満喫していました。

RS 思わずはしゃぐ子どもの祭典

第13回リコリスこどもまつり



会場には、消防車や救急車、自衛隊車両なども駆けつけ、記念撮影が行われていました。

10月13日、宮若リコリス周辺でリコリス子どもまつりが行われました。今年で十三回目を迎えたこのお祭り。当日は天気にも恵まれ、約二千二百人が来場。会場内では、ステージイベントやワークシヨップ、スタンプリー、お楽しみ抽選会などが行われていました。子どもたちは、「次は、リコリスの探検迷路に行こうよ」「抽選会、何が当たるか楽しみ」「このポテトおいしいね」などと、笑顔で楽しんでいました。

RS スポーツで夢づくり 人づくり 健康づくり

宮若市スポーツフェスタ2024

パラリンピックの正式種目「ボッチャ」を初開催。県民スポーツ大会で審判を務めるトヨタ自動車九州の古園さんが審判してくれました。



10月20日、宮若市スポーツフェスタ2024が開催されました。宮若東中学校体育館で行われた開会式では、宮田ジュニアソフトテニスクラブの小河内翔太さんの力強い選手宣誓から始まり、野球やテニス、アジャタなど多くのスポーツが市内各所で行われました。各会場からは、「ナイスプレイ!」「お疲れさま」などの声も聞こえ、参加者は終始笑顔を見せながら、競技を楽しんでいました。



RS reader's style

ご連絡お待ちしております

コミュニティ活動を広めたいという人でこのコーナーへ記事を掲載したい人は、本庁秘書広報係(☎32・0512)までご連絡ください。

市内にはさまざまなコミュニティがあり、独自の活動をしています。そんな皆さんの活動やイベントをご紹介しますコーナーがリーダーズスタイル(あなたの生活)です。

RS 開花が例年よりもかなり遅かったヒガンバナ

宮若市ぶちヒガンバナまつり



会場には、フォトスポットも設置。来場者たちはSNS映えを目指して、熱心に撮影をしていました。

9月29日、犬鳴川河川公園で宮若市ぶちヒガンバナまつりが行われました。雨天により、中止となったヒガンバナまつりに代わって開催。猛暑の影響で例年よりも開花時期が遅れ、開花数も少なかったものの、市内外から多くの人が訪れていました。当日はステージイベントだけでなく、ワークシヨップやキッチンカーなどもあり、会場を賑わせていました。

RS 出会い・生きがい・笑い合い

笠松地域スポーツ交流会

モルックは、12本のピンを倒して得点を加算していき、先に50点ピッタリになったチームが勝利となります。

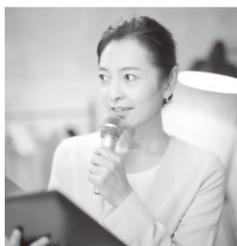


10月6日、笠松研修センター「なびきホール」で、笠松地域の地域間交流や多世代交流を目的に、スポーツ交流会が行われました。競技種目はニュースポーツのモルックで、笠松地域住民やスポーツ推進委員、市職員など約九十人が参加。初めてのスポーツに戸惑いながらも、回数を重ねるごとに上達し、狙ったところに当たると大きな歓声があがっていました。



筑豊アディクションフォーラム

アディクション（依存症）とは、害があるのは分かっているのにやめたくてもやめられないという、コントロール障害のことです。性格や意思の問題でなく、回復する病だと言われています。



アディクション問題への理解促進、自助グループ活動の周知などを目的として、フォーラムを開催します。当日は申込不要で参加できます。

- **とき** 12月8日回、午前10時から午後4時30分まで
- **ところ** 飯塚コミュニティセンター
- **演題** 生きづらさを感じている方へ～回復へのアプローチ～
- **講師** 八谷隆之さん（河村クリニック）
- **問い合わせ** 筑豊アディクションネットワーク実行委員会 ☎090・1979・6273（山方）

令和6年度被爆者二世健診を実施しています

原爆被害者二世の希望者を対象に、無料で健康診断を実施しています。希望者はお申し込みください。



- **対象** 両親のどちらかが被爆者健康手帳を所持している人、または所持していた人で、原爆投下後に生まれた人（胎児被爆者は除く）
- **実施機関** 福岡ゆたか中央病院、飯塚病院、赤間センタークリニック、宗像医師会病院健診センターなど（全47医療機関）
- **受診方法** 実施機関の窓口にて二世健診受診の旨を申し出て、検査を受けてください。
※ 医療機関によっては予約が必要な場合がありますので、事前にご確認ください。
- **受診期限** 令和7年2月28日迄
- **問い合わせ** 県がん感染症疾病対策課難病等助成係 ☎092・643・3267

Health Info.

【楽しみながら健康づくり】みやわか健康ポイント事業

楽しみながら健康づくりに取り組みませんか。ポイントを集めて応募すると、記念品がもらえます。

詳細は、市役所本庁舎、若宮コミュニティセンター「ハートフル」、中央公民館、保健センターパレットなどに置いてあるチラシをご覧ください。

- **対象** 18歳以上の宮若市民
- **問い合わせ** 本庁健康対策係 ☎32・1177

HIV検査を受けませんか

12月1日の世界エイズデーにちなみ、定例のHIV検査に加え、臨時検査を行います。



検査は無料、匿名で受けることができます。結果は、採血後1時間程度でお知らせします。詳細はお問い合わせください。

- **とき** 11月30日回、正午から午後2時まで
- **ところ** 嘉穂・鞍手保健環境事務所 別館1階（飯塚市）
- **内容** HIV抗体検査、梅毒検査
※ 検査内容によっては、再度来所が必要な場合があります。
- **定員** 10人（予約制、先着順）
- **問い合わせ** 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 ☎0948・23・5911

ポイント対象事業（一部抜粋）

とき	事業名	ところ	問い合わせ
11月28日回、午後1時30分から	宮田病院 院内健康講座「認知症予防 コグニサイズについて」	宮田病院2階 第3会議室	宮田病院リハビリテーション部 ☎32・3000
11月6日回、午後3時から	骨々クラブ	宮若整形外科 医院 待合室	宮若整形外科 医院 ☎32・1833

LINEで集団健診の予約ができます

市公式LINEの電子申請に、集団健診の申し込みが新たに追加されました。左QRコードから友だち追加することで利用できます。

● **問い合わせ** 本庁健康対策係 ☎32・1177

市公式LINE QRコード

- 01** トーク画面の「リッチメニューの表示」を開き、「電子申請」を押す
- 02** 送られてきたカテゴリの中の「健康・福祉」を押す
- 03** 送られてきたメッセージの「申請へ進む」を押す
- 04** 予約フォームの案内に従い、必要事項を入力する
- 05** 希望日時などを選択して「確認」を押す
- 06** 申請内容を確認して「この内容で申請する」を押す
- 07** トーク画面にメッセージが届いたら申請完了です
- 08** 申請後、受付が完了すると予約完了メッセージが届きます。

01 プロサッカーチームのコーチがやってくる！ 宮若市小中学生サッカー教室

市は、プロサッカーチーム『ギラヴァンツ北九州』とフレンドリータウン協定を締結し、青少年の育成に取り組んでいます。そのギラヴァンツ北九州のスクールコーチと選手がサッカー教室を行います。

- **とき** 12月15日(日)、午前10時から正午まで(受付は午前9時から)
- **ところ** 西鞍の丘総合運動公園 芝生フィールド
- **講師** ギラヴァンツ北九州 スクールコーチ、選手
- **参加対象** 市内の小・中学生
- **申込締切** 12月5日(日)、午後5時まで
- **申込み・問い合わせ** 本庁公民館・スポーツ振興係 ☎32・0123



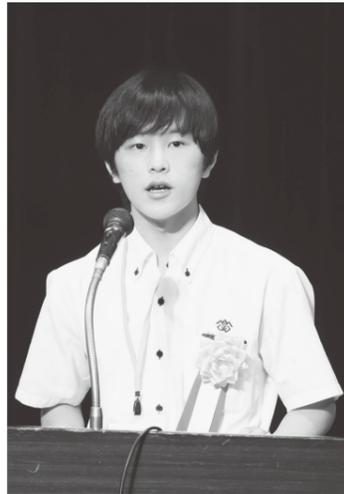
オフィシャル
クラブマスコット
ギラン

02 日頃の思いを言葉に込めて 少年の主張大会

市内各小中学校の代表児童・生徒が、日常生活で感じたことや気付いたことなどを作文にして発表します。

子どもたちがステージ上でいきいきと自分の思いを表現する様子を見に来ませんか。

- **とき** 11月10日(日)、午前10時30分から11時45分まで
- **ところ** 宮田文化センター
- **問い合わせ** 本庁社会教育・文化推進係 ☎32・3210



Lifelong Study Scope

生涯学習スコープ



03 無添加のやさしい味を食卓に “腸がよろこぶ”食育講座

毎日絶え間なく繰り返される食事だからこそ、使う食材や栄養バランスには気をつけたいもの。生活の中に取り入れやすい麹を使ったさまざまな調味料の作り方を学び、それをいかしたメニューで毎日の元気を手に入れませんか。



- **とき** 11月27日(日)、29日(火)、午前10時から正午まで
※ 1回目は講話と調味料作り、2回目は調理の連続講座です。
- **ところ** 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- **参加対象** 食育に興味のある人
- **定員** 12人(先着順、要予約)
※ 託児も受け付けます。希望者は申込時にお伝えください。
- **参加費** 3,300円
- **講師** 山本朋美さん(麹調味料インストラクター)
- **申込締切** 11月15日(日)
- **申込み・問い合わせ** 本庁社会教育・文化推進係 ☎32・3210

04 直鞍地区を駆け抜けるランナーを募集します 第79回直鞍一周駅伝競走大会



全国的に歴史ある駅伝大会「直鞍一周駅伝競走大会」が開催されます。参加を希望するチームは、申込書と参加費を市体育協会にご提出ください。

- **とき** 令和7年2月2日(日)、午前10時スタート
- **スタート地点** 生涯学習センター「宮若リコリス」前
- **対象** 一般社会人で構成したチーム(専門学生も可)
※ 高校生以上の学生は3人まで出場できます。
- **チーム編成** 監督1人、選手7人、補欠5人
※ 監督は選手を兼ねることができます。
- **参加費** 1チーム15,000円
- **申込締切** 12月20日(日)、午後4時まで
- **申込み・問い合わせ** 市体育協会(宮田B&G海洋センター) ☎34・7650

いきいきスポーツクラブに参加してみよう！

「いきいきスポーツクラブ」は、スポーツを楽しみながら、健康で明るく、充実した生活を送ることを目的に活動をしています。

スポーツ吹矢教室 / 健康体操教室 / 親子バドミントン教室 / バドミントン教室 / 健康ヨガ教室 / ママトレウォーキング教室 / 子ども体操教室 / 若さを保つ運動教室 / はじめてのピラティス / ゆったり整えるヨガ / コアパワーヨガリラクスクラス / コアパワーヨガ美Bodyクラス

→ PICK UP SPORTS

はじめてのピラティス教室

- **とき** 毎月第1・第3土曜日、午後1時から2時まで
- **ところ** 宮田B&G海洋センター
- **参加費** ▶ 会員=2,000円/月額(別途年会費1,000円)
▶ 非会員=3,000円/月額
- **持ち物** 飲み物、タオル、ヨガマット(貸出あり)
- **指導者** 小磯稜子さん



教室の魅力

▶ 基本の呼吸や動きを一つずつ丁寧にすることで、背骨と骨盤の位置が調整され、生活に必要な筋肉が育つ

運動の効果

▶ 姿勢が整い、体幹が安定する
▶ 体の痛みの予防、改善に繋がる

● 問い合わせ対応可能時間

▷ 月曜日、火曜日=午後0時30分から9時まで ▷ 水曜日=午前9時から午後9時まで ▷ 木曜日、金曜日、土曜日=午前9時から午後5時まで ▷ 日曜日=午前9時から正午まで
※ 電話のほか、公式LINEへのお問い合わせも可能です。

参加者の声

普段意識していない呼吸や筋肉の動きとじっくり向きあうことができます。

体をうまく使うための運動ができる、いい時間です。

- **問い合わせ** いきいきスポーツクラブ事務局 ☎080・8430・5560 (レッスン中は電話に出られない場合があります)



いきいきスポーツクラブ公式LINE
友だち追加QRコード

光陵グリーンスタジアム・西鞍の丘芝生フィールド 主な大会予定 (天候の影響などにより中止になる場合があります)

光陵グリーンスタジアム
(☎33・1515)

11月2日(日)、3日(月) 全日本少年硬式野球連盟第32回春季選手権大会予選大会 小学・中学硬式

11月4日(日) 福岡県高等学校野球連盟第11回福岡中央地区1年生大会 高校硬式

11月9日(日)、10日(月) 第11回宮若市長旗親善高校野球大会 高校硬式

11月16日(日) 秋季リーグ戦チャンピオンシップフレッシュリーグ 中学軟式

11月23日(日)、24日(月) 第31回福智山旗親善野球大会 中学軟式

11月1日(日)~3日(月) 福岡県スポーツ少年団サッカー大会

11月10日(日)、16日(日)、17日(月) 少年サッカー県大会(U-12)

11月23日(日)、24日(月) バディーフットボールクラブジュニアカップ

西鞍の丘芝生フィールド
(☎54・0207)

※ 大会によっては、近隣へ応援やアナウンスなどが聞こえてくる場合があります。ご理解をお願いします。

毎月発売される新刊の中から
図書司書セレクトの本をお届けします。
新刊チェックの参考にどうぞ。

↓ 注目の 新刊情報

『Lazy Daisy Bakery とめぐる 英国のティールームとお菓子』

著者 ▶ 小関由美、中山真由美
出版 ▶ 誠文堂新光社

著者がイギリスで出会って感動したティールーム(喫茶店)の様子と、そこで出されるお菓子のレシピが紹介されています。



『葉っぱ切り絵 いきものずかん』

著者 ▶ リト@葉っぱ切り絵
出版 ▶ 講談社

普段は人間に柿がられたり嫌われたりするいきものを題材に、作品づくりに取り組む作者。小さな葉っぱでできた、素敵ないきものコレクションです。



『ハリー・ポッター 魔法のアフタヌーンティー』

著者 ▶ ジョディ・レベンソン
出版 ▶ 静山社

『ハリー・ポッター』登場人物お気に入りのアフタヌーンティーのお菓子や軽食を紹介。楽しいおもてなしを試してみませんか。



『ムダなくおいしく 柿ライフ』

編集 ▶ 農文協
出版 ▶ 農山漁村文化協会

おやつになる干し柿や柿酢など昔ながらの柿の加工方法や、柿を使った料理レシピ、柿の葉茶の製造まで最新の情報を柿好きさんへ紹介する本です。



図書館だより「てとて新聞」

図書館が毎月発行している「てとて新聞」。宮若生活には取りきれない、図書館の楽しい情報が満載です！ぜひQRコードから読み取ってください。



Information

● おはなし会 ※小学生まで参加できます。ぜひご参加ください。

11月2日 日 本館 午後2時から ボランティア「山口読書会」が担当

11月7日 日 本館 ▶1部=午前10時30分から▶2部=午前11時15分から

乳幼児おはなし会“おひざでだっこ”(要予約)

11月16日 日 本館 午前11時から 図書司書が担当

11月23日 日 本館 午後2時から ボランティア「ふぉ〜G」が担当

● 朝のおんがく図書館 朝の20分間にピアノの音色を聴いて、素敵な一日を始めませんか♪

11月6日 日、16日 日、21日 日、26日 日 午前9時50分から10時10分まで

● 休館日 11月5日 日、11日 日、18日 日、25日 日、28日 日

本好きなあなたがおすすめの1冊を紹介するコーナーです。

第125回

私の1冊

▶ おすすめする人 石川 文楓さん(8歳・右)、瑛都さん(7歳・左)



「イルカがごみの中からまっぴんちなときもあるけど、最後海がきれいになって終わるのが好き」と『ゴミの島のサバイバル』を紹介してくれたのは、文楓さん。瑛都さんのおすすめは『鳥のサバイバル』。鳥に変身した主人公が他の鳥に攻撃されるところにどきどきするんだそう。

四人兄弟の長女と長男の二人は読書が大好きで、『サバイバルシリーズ』を何冊も読んでいます。だって、シリーズの楽しさを、たくさん話してくれました。これからも素敵な本に出会ってね♡

クリスマス おはなし会

12月7日 土 午前11時から正午まで

生涯学習センター「宮若リコリス」

★ 定員 50人

※ 大人の付き添いは1人まで、事前の申込みが必要です。

★ 申込方法 窓口または電話 リコリス本館 ☎32・0710
ハートフル分館 ☎52・1041

★ 申込期間 11月6日 日 から (先着順)

楽しいおはなし
たくさん準備しています♪



新しい年の運試し！ 雑誌付録抽選会

図書館で定期購読している雑誌の付録をセットにした素敵なプレゼントが当たる、年に一度のチャンスです！

- 対象 図書館利用者カードを持っている人
- ※ 利用者カード1枚につき1コースのみ応募できます。
- 応募方法 図書館内に設置している応募箱に投函
- 応募期間 11月26日 日 から12月25日 日 まで
- 当選発表・受取期間 令和7年1月12日 日 から2月28日 日 まで (リコリス本館、ハートフル分館に利用者番号と当選コースを掲示予定)

はたちのついで 励ましの言葉を伝えませんか

「はたちのついで」式典時に、弟妹による20歳になる人への励ましの言葉(祝辞)を述べてくれる人を募集します。詳細は市公式ホームページをご覧ください。

- とき 令和7年1月12日 日、午後2時
- ところ 宮田文化センター
- 募集対象 市内在住の中学生および高校生
- 応募締切 11月22日 日
- 申込み・問い合わせ 本庁社会教育・文化推進係 ☎32・3210



みやわか
M for More .Info

市職員の通年輕装勤務

市職員の軽装勤務を通年で実施します

●問い合わせ 本庁人事係 ☎ 32・0511

ウォームビズ・クールビズなどの取り組みをあなたの身近から始めてみませんか

持続可能な開発目標(SDGs)は、平成27年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、令和12年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

今回お知らせしている市の取り組みも、17の目標のうちの1つである「7. エネルギーをみんなに。そしてクリーンに」へつながるものであり、市が推進している脱炭素社会の実現にもつながるものです。



ウォームビズ(クールビズ)の取り組みなど、身近ですぐにできる取り組みも多くあります。

あなたの家庭や勤務先からできる取り組みを、少しずつ始めてみませんか。

市では、冷房機使用の抑制による節電などの省エネの取組として、例年、夏季の軽装(クールビズ)を5月から10月まで実施しています。

また、令和3年度から環境省がクールビズやウォームビズ実施期間の設定を廃止し、日々の気温、それぞれのワークスタイルや職場環境などに応じて、適正な温度での空調使用と各自の判断による



市でも、働きやすい職場環境で勤務することで効率的な働き方の実現に繋げるとともに、省エネ対策の推進を図るため、通年で軽装勤務を行います。皆さんのご理解をお願いします。



みやわか
M for More .Info

市職員の名札表記変更

市職員の名札表記を名字のみに変更しました

●問い合わせ 本庁人事係 ☎ 32・0511

新たな名札様式は文字も大きく見やすくなりました



市職員は、勤務時間中には名札と職員証を必ず携行し、業務上必要な場合にはすぐに提示できるようにしています。近年は、全国で市職員をかたる詐欺被害などが多く発生していますので、少しでも疑問に思った時は、この2点の提示を求めてください。

これまで市職員は、フルネーム(漢字)にふりがなを表記した名札を着用して業務に従事していました。しかし、近年SNSの普及により名札に記載された氏名を基に職員の個人情報特定されたり、インターネット上に氏名が公表されたりする事案などが全国的に問題になっています。

そこで、10月15日から、名札の着用による市民の皆さんからの安心感や信頼感を保ちつつ、職員のプライバシーを守り、トラブルに巻き込まれるリスクを軽減するため、名札の表示を名字のみの表記に変更しました。皆さんのご理解をお願いします。



みやわか
M for More .Info

定住補助金制度

最高300万円を助成 令和7年1月1日から新たな定住補助制度がスタート

●問い合わせ 本庁地域振興係 ☎ 32・0773

補助金額	要件	新築住宅	中古住宅
	定額	50万円	25万円
	18歳以下の子1人当たり(最大3人分まで)	20万円	10万円
	居住開始日 30歳未満	100万円	50万円
	市内業者施工 または販売	40万円	20万円
	①転入者(筑豊地域)	20万円	
	②転入者(①以外の福岡県内)	30万円	
	③転入者(福岡県外)	50万円	

※ この補助金は所得税法上「一時所得」に該当し、申告が必要となります。

市 内への定住を目的として住宅取得する人、新たな住宅取得補助金制度を開始します。

補助金の詳細

●対象者 市に永住することを目的に、市内に自己の居住のための住宅を取得し、六カ月以内に当該住宅に居住を開始した人が対象となります。

●対象となる住宅 次の要件を満たす住宅

●申請期間 居住開始から六カ月以内

●対象の可否、補助金額や申請方法などの詳細は、お問い合わせください。

▼令和7年1月1日から令和9年12月31日までに対象者が取得し、登記が完了した住宅

▼住宅、玄関、トイレ、台所、浴室および居室を有し、利用上の独立性を有する、床面積が五十平方メートル以上の建物

※相続や贈与により取得した住宅や建て替えなどは、対象外となる場合があります。



みやわか
M for More .Info

環境クリーン作戦

【11月17日(日)は市内一斉清掃美化運動の日】環境クリーン作戦を行います

●問い合わせ 本庁環境対策係 ☎ 32・0516



協力し合って、自分の住む地域をきれいにしませんか。

不法投棄は絶対にしていただきたくないです。みだりにごみを捨てることは不法投棄です。不法投棄を防止するための啓発活動を行っています。

野火焼却は、法律により原則禁止され、違反した場合は、罰金などが科せられます。たき火などの軽微な焼却でも、近隣の生活環境に支障がある場合は、中止してもらってください。

地域の人が安心して快適に生活できるように、皆さん一人ひとりの心がけとご協力をお願いします。



不法投棄を目撃した場合は、迷わず通報をお願いします。

みやわか M for More. Info

会計年度任用職員募集

●申込み・問い合わせ
本庁地域包括支援センター ☎33・3456

会計年度任用職員を募集します
【主任介護支援専門員】

- 勤務時間 午前8時30分から午後5時15分まで
- 社会保険等 健康保険、厚生年金、雇用保険
- 給与 月額二十二万六千八百円から二十三万八千八百円（時間外勤務手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当あり）
- 採用期間 任命日から令和7年3月31日回まで（更新の場合あり）
- 募集人数 一人
- 応募要件 主任介護支援専門員の資格と普通自動車免許を持ち、ワード・



申込書は、市公式ホームページからダウンロードできます。

地域 域包括支援センターで業務に従事する会計年度任用職員（主任介護支援専門員）を募集します。詳細は、お問い合わせください。

募集の概要

- 業務内容 介護支援専門員に対する相談・支援、高齢者の保健・福祉・介護の総合相談業務、介護予防ケアプランの作成など
- 勤務地 宮若市地域包括支援センター（市役所内）
- 勤務日数 週五日（祝日、年末年始を除く月曜日から金曜日まで）

申込方法 次の書類を地域包括支援センターにご提出ください（郵送可）。

- 申込書または市販の履歴書（希望職種を明記）
- 資格を証明する書類の写し

エクセルなどパソコン操作ができる人

みやわか M for More. Info

高齢者福祉推進協議会委員募集

●申込み・問い合わせ
本庁高齢者福祉係 ☎32・0515

宮若市高齢者福祉推進協議会の委員を募集します

- 任期 任命日から令和8年11月30日まで
- 募集人数 一人（応募多数の場合は選考）
- 報酬 会議一回につき六千五百円
- 所得税の源泉徴収分は差し引きます。
- 応募要件 次のすべての要件を満たす人



福祉関係に理解と意欲がある人の応募をお待ちしています。

市 では、高齢化が進む中、課題の解決と高齢者福祉のさらなる充実を図るために、高齢者福祉計画を策定して取り組みを進めてきました。

その高齢者福祉計画の新たな策定や、地域包括支援センターの運営に関することなどに対して、協議への参加や、意見を出す委員を募集します。

- 委員の詳細
 - 任期 任命日から令和8年11月30日まで
 - 募集人数 一人（応募多数の場合は選考）
 - 報酬 会議一回につき六千五百円
 - 所得税の源泉徴収分は差し引きます。
 - 応募要件 次のすべての要件を満たす人
- 受付・郵送先

【宮若市役所健康福祉課 高齢者福祉係】
（本庁舎1階 9番窓口）

 - 住所 〒823・0011 宮若市宮田29番地1
 - ※ 提出前は書類に不備がないか、いま一度ご確認ください。
- 募集締切 11月22日（郵送の場合は11月22日15時迄 印有効）
- 応募方法 申込書に必要事項を記入して、持参か郵送で提出してください。申込書は、本庁高齢者福祉係窓口で配布しているほか、市公式ホームページからもダウンロードできます。
- 令和6年12月1日現在で、市の他の審議会などの委員に委嘱されていない人
- 暴力団員などと密接な関係を有していない人
- 国や地方公共団体の職員や議員でない人
- 令和6年12月1日現在で、市の他の審議会などの委員に委嘱されていない人
- 平日の昼間に開催する年三回程程度の会議に参加できる人
- 令和6年12月1日現在で満十八歳以上の人
- 福祉関係に理解と意欲がある人

みやわか M for More. Info

公立幼稚園児募集

●問い合わせ 本庁教育総務係 ☎32・1007

【夏休みなどの預かり保育も実施しています】
令和7年度 公立幼稚園入園児を募集します

- 募集施設 宮田南幼稚園（☎32・4829）、若宮幼稚園（☎52・0202）
- 対象 ▽三歳児Ⅱ令和3年4月2日生から令和4年4月1日生まで ▽四歳児Ⅱ令和2年4月2日生から令和3年4月1日生まで ▽五歳児Ⅱ平成31年4月2日生から令和2年4月1日生まで
- 入園料・授業料 無料ですが、教材費や給食費などが別途必要です。
- 提出書類 入園願書、教育・保育給付認定申請書
- 願書配布場所 各幼稚園、本庁教育総務係
- 受付場所 入園を希望する幼稚園
- 願書配布・申込締切 12月25日（困までの平日、午前8時30分から午後5時15分まで）
- ※ 宮若さくらこども園（幼稚園種）や市外の私立幼稚園などへの申込みは、園へ直接お問い合わせください。



募集するのは、宮田南幼稚園、若宮幼稚園の2園です。

- 預かり保育
 - 保育時間 ▽平日Ⅱ降園から午後5時まで ▽夏休みなどⅡ午前8時30分から午後5時まで
 - 保育料金 一回五百円
 - 保護者の就労などで保育の必要性が認定された場合は、月額一万二千三百円までの範囲で後日還付されます。詳細は、本庁子育て支援係（☎32・0517）へお問い合わせください。
 - 現在、幼稚園のあり方について方針などを検討委員会にて協議をしています。詳細が決まり次第、お知らせします。
- 実施日などは、実施しない場合があります。
- 土曜、日曜、祝日、園行事実施日などは、実施しない場合があります。

みやわか M for More. Info

保育所・保育園児募集

●問い合わせ 本庁子育て支援係 ☎32・0517

令和7年度 私立保育園・認定こども園（保育所籍）の入所児童を募集します

施設名・定員

施設名・定員
宮田保育園 120人
福丸保育園 120人
なないろ保育園 100人
なないろ保育園2 75人
宮若さくらこども園 185人（保育所籍）
ひよこ保育園 6人（地域枠）
市外の保育所（園） 若干名

- 入所要件 ▽保護者が月四十八時間以上仕事のため、昼間に家庭で保育ができないこと ▽母親が出産前後であること ▽保護者に病気や心身の障がいがあること（治療するまでの期間） ▽同居の家族で長期にわたり病人を看護していること、など
- 配布・受付場所 本庁子育て支援係、支所市民窓口係、各保育施設（在園児のみ）
- 現在、市内保育施設に入園している人へは、各保育施設で配布します。
- 市内保育施設の在園児は、通っている保育施設でも申し込み可能です。
- 保育士の配置基準の関係で0歳から二歳クラスのお子さんは、入所が難しくなることが予想されます。企業主導型保育施設などへの入所も、ご検討ください。
- 申込締切後も受け付けますが、期限内受付分の審査終了後の審査となるため、申込多数の場合入所できないことも予想されます。必ず期限内にお申し込みください。
- 入所の決定 審査や入所調整を行い、令和7年2月中旬頃に入所可否を通知します。
- 申込締切 12月20日（希望する場合は、申込期限が異なります。事前に入所を希望する市町村にご確認ください。）
- 入所の決定 審査や入所調整を行い、令和7年2月中旬頃に入所可否を通知します。



みやわか M for More. Info

地域の農地を守るために 農地パトロールを行います

● 問い合わせ 農業委員会事務局 ☎ 32・3553

農 業委員会では、年一回、各地域の農業委員による農地パトロールを行っています。

農地パトロールの目的は遊休農地の実態把握や発生防止、解消対策や農地の違反転用の発生防止などです。また、農地の利用状況調査も併せて確認を行っています。今年も農業委員・推進委員が市内全域の農地を確認します。

利用権の設定を進めています

農地の利用権設定とは、法令に基づいて農地の貸し手と借り手が賃貸の契約を行うもので、農業委員会が決定します。

期間や賃貸料は当事者同士で決めることができ、双方の合意があれば途中解約もできます。

令和7年4月からは、相対による貸し借りから農地中間管理機構を経由した手続きに変更となります。詳細などは、地域の農業委員・推進委員、農業委員会事務局にご相談ください。

農地の転用には許可が必要です

農地の転用とは、農地を住宅や工場などの建物敷地、資材置き場、駐車場、太陽光発電システムの設置など、農地以外の用途に転用することです。

農地を転用するには、農業委員会へ申請を行い、県知事の許可が必要です。また、許可を受けて転用工事が完了した後、完了報告を提出し、現況証明を農業委員会へ受けてください。以上の手続きの上、法務局で地目変更登記を行ってください。



農業委員・推進委員の一覧は市公式ホームページに掲載しています。



みやわか M for More. Info

市営住宅空家入居者を募集します

● 申込み・問い合わせ 本庁住宅管理係 ☎ 32・0955

住 まいにお困りの人を対象に、市営住宅の入居者募集を行います。希望する人は、期間内に申し込んでください。

募集団地など

- 募集団地
 - ▼ 矢萩団地Ⅱ一戸
 - ▼ 新成団地Ⅱ三戸（内二戸 単身可）
 - ▼ 乙野団地Ⅱ一戸

※ 募集団地や戸数は、災害発生などで変更になることがあります。

● 申込書配布 本庁住宅管理係、支所市民窓口係

※ 申込書の配布、受け付けは入居申し込み期間中に限ります。

● 申込資格

- ① ④から⑤の条件をすべて満たす人
- ① 市内に住んでいるか、



市営住宅入居者募集は3カ月に1回程度行っています。

勤務場所がある人

- ② 現在、住宅に困っている人
- ③ 申込者と同居親族の総所得が月額十五万八千円以下の人（乙野団地、鍋矢萩団地への申込者が高齢者などの場合は、総所得が月額二十五万九千円以下の人）
- ④ 申込者や同居親族が暴力団員でない人
- ⑤ 過去に市営住宅に入居していた人は、無断での退去や家賃滞納などをしたことがない人に限ります

※ 単身での入居を希望する人は、住宅の床面積が狭い住宅となります。

● 申込締切 11月15日（金）

● 抽選会 12月下旬（予定）

多回数落選者優遇措置

直近の抽選会で二回以上連続して落選した人は、次の抽選会で二回連続でくじを引くことができる優遇措置を受けられる場合があります。

ただし、住宅のあつせんを受けたにも関わらず、入居を辞退した人は対象外です。



みやわか M for More. Info

【近所に心配なお子さんはいませんか】 オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン

● 問い合わせ 本庁子育て支援係 ☎ 32・0517



令和6年度の標語は、「189（いち はやく）気づいてあげて そのサイン」

児童虐待を防ぐには

虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときや、ご自身が出産や子育てに悩んだときには、「あなた」からの児童相談所や市への連絡が、子どもを守るための大きな一歩になります。

● 児童相談所全国共通 三桁ダイヤル ☎ 189（いち はやく）

※ お住まいの地域の児童相談所につながります。一部のIP電話からはつながりません。通話料は無料です。

宮若市要保護児童対策地域協議会とは

市では、子どもを虐待から守るために、子どもに関係するさまざまな機関からなるネットワークを作り、連携、協力を図っています。心配事がある時は、お早めにご相談ください。

● 家庭児童相談室 ☎ 32・0570（午前8時30分から午後5時15分まで。土曜、日曜、祝日、年末年始を除く）

家庭児童相談室は市役所本庁舎内に設置しています。



家庭児童相談室は市役所本庁舎内に設置しています。



みやわか M for More. Info

「STOP滞納!! 県下一斉徴収強化月間」 として取り組みを強化します

● 問い合わせ 本庁納税管理係 ☎ 32・1008

県 と市では、県内市町村と連携し、11月を「県下一斉徴収強化月間」と定めています。県下一斉に徴収対策を強化し、納税推進に向けた啓発など、さまざまな取り組みを行います。

この取り組みは、滞納をしている人に対する差し押さえなどの滞納処分を進めるとともに、住民一人ひとりに納税や徴収への理解を促し、新たな滞納をなくすことで、個人住民税などの地方税の徴収率向上を目的に行っています。

これに合わせ、市でも11月から徴収対策の取り組みを一層強化します。

取組内容

取組期間中は、滞納者に



滞納者には、差し押さえや車のタイヤロックを行うことがあります。

対応する一斉催告、差し押さえや車のタイヤロック、捜索といった滞納処分の強化などを重点に、さまざまな徴収対策を実施します。

ファイナンシャルプランニング相談

家計の支出が多く、税金を払いたいけど払えない人などを対象に、専門家であるファイナンシャルプランナーが無料で相談を受け付けます。（事前予約が必要。一人一時間以内）

● とき 11月18日（月）、午前9時から午後8時まで（次回は12月17日（金）を予定）

● ところ 本庁一階相談室一

納税には口座振替が便利です

税金の納付には、口座振替が利用できます。一度登録すると、納期ごとに金融機関やコンビニへ出向く手間が省け、うっかり忘れもなくなります。

また、市税の納付には、PayPayなども利用できます。

その他
others information

11月30日は「年金の日」です



「ねんきんネット」を利用すると、年金記録の確認や将来の年金受給見込額について年金記録を基にさまざまなパターンを試算できます。日本年金機構のホームページから利用できますので、ぜひご利用ください。

- 問い合わせ 直方年金事務所お客様相談室 ☎22・0891

令和6年9月能登半島大雨災害義援金箱を設置しています

日本赤十字社では、9月に能登半島大雨災害で被災された人への支援として、災害義援金の受付を開始しました。これを受け、市では救済金箱を設置しています。

- 設置場所 ▷本庁1階 ▷若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- 問い合わせ 本庁地域福祉係 ☎32・0562

宮田えびす祭

- とき 12月7日(日)、午後4時から
- ところ 春日神社境内(宮田)
- ※ 前売り券の購入は、宮若商工会議所へお問い合わせください。
- 問い合わせ 宮若商工会議所 ☎32・1200

若宮恵比須座

- とき 12月3日(日)、午後4時から10時まで
- ところ 日吉神社境内(福丸)
- ※ 前売り券の購入は、若宮商工会へお問い合わせください。
- 問い合わせ 若宮商工会 ☎52・0640

親子ふれあいタイム
「親子でリフレッシュ体操」

親子で一緒に体を動かして、楽しい時間を過ごしませんか。

- とき 11月14日(日)、午前10時から11時まで
- ところ 子育て支援センター「さくらんぼ」
- 対象 市内在住の5歳までのお子さんと保護者
- 定員 15組(要予約)
- 申込み・問い合わせ 子育て支援センター「さくらんぼ」 ☎32・1319

トイレに異物を入れないください

し尿処理施設に搬入される、し尿・浄化槽汚泥や下水道管の中に、異物が混入していることがあります。

トイレトーパー以外の異物を入れると、機械故障によるし尿処理施設の停止や下水道管の詰まりにつながります。

- 問い合わせ 本庁環境衛生係 ☎32・0516、本庁下水道係 ☎32・3159

【12月4日から一週間は人権週間】
人権講演会を開催します



12月4日(日)から10日(土)までは人権週間です。それに合わせて、障がいについての人権講演会を開催します。

障がいへの理解を深めるため、ぜひご参加ください。

- とき 11月28日(日)、午後2時から
- ところ 宮田文化センター
- 演題 『障がいって何だろう？障害はどこにある？』
- 講師 船越哲朗さん(西部ガス絆結株式会社 代表取締役社長)
- 問い合わせ 本庁人権福祉係 ☎32・0765

「知らんとわからん」
講演会が開催されます

障がいについて、「知る・考える・体験する」講演会が開催されます。

- とき 11月30日(日)、午前10時から午後1時まで
- ところ 直方市中央公民館
- 申込み・問い合わせ 基幹相談支援センターかのか ☎24・1551

視覚特別支援学校募集説明会

県立北九州視覚特別支援学校では、視覚に障がいのある幼児・専攻科生の来年度の入学に向けて、募集説明会を開催します。

また、入学選考検査に関わる志願書などの配布や説明も行います。

- とき 12月6日(日)、午後1時45分から
- ところ 県立北九州視覚特別支援学校
- 問い合わせ 県立北九州視覚特別支援学校 ☎093・651・5419

第18回宮若冬ほたる
イルミネーション祭り

今年は、点灯式に加え、ステージイベントも行います。

- とき 11月9日(日)、午後3時から(点灯式は午後6時30分から)
- ところ 生涯学習センター「宮若リコリス」
- 問い合わせ 宮若商工会議所青年部 ☎32・1200

ワカミヤクリスマス
イルミネーション

点灯式に来てくれた子どもたちに先着でお菓子がプレゼントされます。

- とき 11月15日(日)、午後7時から
- ところ 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- 問い合わせ 若宮商工会 ☎52・0640

秋の小さなコンサート

- とき 11月9日(日)、午後1時30分から
- ところ 若宮コミュニティセンター「ハートフル」多目的ホール
- 問い合わせ おててつないで事務局 ☎090・2857・3398(中村)

和太鼓演奏会が開催されます

和太鼓演奏の体験もできます。和太鼓の魅力に触れてみませんか。

- とき 12月1日(日)、午後2時から
- ところ 若宮コミュニティセンター「ハートフル」多目的ホール
- 問い合わせ 宮若商工会議所女性会 ☎32・1200

姿勢改善教室を開催します

姿勢改善の意識付けやスムーズな歩行方法を身につけるための運動を行います。

- とき 11月26日(日)、午後1時から
- ところ 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- 定員 20人(先着順)
- 対象 市内在住で20歳以上の人
- 持ち物 運動できる服装、動きやすい靴、タオル、飲み物
- 申込み・問い合わせ 支所市民窓口 ☎52・1111

「みやわか日本語教室」のおわびと訂正

- 問い合わせ 育ちと学びの応援団 ☎090・7813・4727(柴田)

令和6年10月号22ページに掲載した「みやわか日本語教室」の実施時間に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

- 修正箇所 6段目の実施時間
▷第2土曜日=午前10時から11時30分まで ▷第4日曜日=午後1時30分から3時まで →▷第2土曜日=午後1時30分から3時まで ▷第4日曜日=午前10時から11時30分まで

【みやわか日本語教室支援ボランティア募集中】

日本語を教える支援ボランティアも募集しています。詳細はお問い合わせください。

第15回宮若市歴史探訪

犬鳴ダム周辺の歴史スポットを歩きます。ウォーキングしながら、市の歴史や文化を学んでみませんか。

- とき 11月24日(日)、午前9時集合、9時30分出発
- ※ 小雨決行。強雨の場合は郷土史講話を行います。
- 集合場所 犬鳴ダム入口
- 定員 50人程度(先着順)
- 参加費 300円(保険料、軽食代)
- 申込方法 電話でお申し込みください。
- 申込締切 11月15日(日)
- 申込先 本庁社会教育・文化推進係 ☎32・3210
- 問い合わせ 市文化連盟事務局(有吉) ☎090・1872・1909

石炭記念館企画展



市の歴史を語る写真や、アルコ22号運転席の見学など、市の歴史に触れることができます。

- 開催期間 12月1日(日)まで
- ところ 市石炭記念館
- 問い合わせ 市石炭記念館 ☎32・0404

12月 保健事業カレンダー

- 3日(日)：4カ月児健診、12カ月児健診
受付は午後1時～
- 4日(日)：すくすく・マタニティー相談(要予約)
受付は午前10時～11時
- 10日(日)：3歳児健診
受付は午後1時～
- 12日(日)～13日(月)：総合健診(要予約)
午前8時30分～10時30分
- 17日(日)：7カ月児健診、12カ月児健診
受付は午後1時～
- 24日(日)：離乳食教室(前期・要予約)
午前10時～正午

会場は、すべて保健センターパレットです。

ここにこ運動教室

- 5日(日)、11日(日)、25日(日)、26日(日)
保健センターパレット
午前10時～11時30分
マリーホール宮田
午後1時30分～3時

妊娠がわかったら早めに母子手帳の交付を受けましょう(要予約)

市公式LINEで交付予約が必要です。詳細は、市公式ホームページをご覧ください。

- 予約・問い合わせ 本庁母子保健係 ☎32・1177

情報確認ダイヤル

防災行政無線
放送内容フリーダイヤル
☎0800・200・9945

火災案内ダイヤル
☎32・3211



納期 tax・premium information

今月の納期【11月】

- 国民健康保険税 第5期
- 後期高齢者医療保険料 第5期
- 納期限 12月2日頃まで
- 口座振替日 11月25日頃
納期限内に納付しない場合は督促状を発送します。また、納期限の翌日から、延滞金が発生します。(最初の1カ月は年利2.4%、以降8.7%)
- 問い合わせ 本庁納税管理係 ☎32・1008

10月31日納期限分の納税を忘れていませんか



市県民税第3期、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の第4期の納期限は10月31日頃です。

納付がない時は、差し押さえなどの滞納処分を行うことになりますので、必ず納付してください。納税額を一度に納付することが困難な時はお早めにご相談ください。

- 問い合わせ 本庁納税管理係 ☎32・1008

個人事業税の納付をお忘れなく

- 個人事業税 第2期
- 納期限 12月2日頃まで
- 問い合わせ 飯塚・直方県税事務所事業係 ☎0948・21・4903

下水道受益者負担金(分担金)の納付をお忘れなく

下水道供用開始区域の土地の所有者などの皆さんに、建設費の一部を受益者負担金(分担金)として納付していただいています。

- 受益者負担金 第3期
- 納期限 12月2日頃まで
- 問い合わせ 本庁下水道課管理係 ☎32・3159

相談 consult information

行政書士による無料相談会

相続、遺言、国籍・在留資格、消費者問題などの相談に応じます。

- とき 11月24日頃、午後1時から4時まで
- ところ 生涯学習センター「宮若リコリス」第3研修室
- 問い合わせ アソシエイツ宮若華村公一事務所 ☎42・3955

行政相談委員による無料相談会



行政サービスに関する相談や行政の仕組み、手続きに関する相談など、お気軽にご相談ください。

- とき 11月20日頃、午前10時から午後3時まで
- ところ 生涯学習センター「宮若リコリス」、若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- 問い合わせ 本庁総務係 ☎32・0511

直方調停協会による無料調停相談会

直方調停協会が主催して、家庭問題、土地・家屋、戸籍、金銭問題(消費者金融問題も含む)などの相談に応じます。

相談は無料で予約は不要です。法律問題でお悩みの人は、お気軽にお越しください。

- とき 11月9日頃、午前10時から午後3時まで
- ところ 小竹町総合福祉センター2階図書室
- 問い合わせ 福岡地方裁判所直方支部 ☎22・0522

日曜労働相談会

賃金のトラブル、解雇、パワハラなど職場の悩みをご相談ください。

- とき 11月24日頃、午前10時から午後6時まで(受付は午後5時30分まで)
- ところ 筑豊労働者支援事務所(飯塚市)
- 予約・問い合わせ 筑豊労働者支援事務所 ☎0948・22・1149

試験 examination information

自衛官等採用試験

福岡 自衛官採用試験 検索

申込方法などの詳細は、お問い合わせください。

- 募集種目 一般曹候補生
- 資格 18歳以上33歳未満の男女
- 申込締切 11月28日頃
- 問い合わせ 自衛隊飯塚地域事務所 ☎0948・22・4847

募集 invite information

ポリテクセンター職業訓練生募集



ポリテクセンターでは、定期的にさまざまな専門の訓練を実施しています。

- 募集学科(1月生) 機械CADオペレーション科、ビル管理技術科、住宅リフォームCAD技術科、建築機械科、ビジネスネットワーク科、CAD/CAM科
- 申込先 ハローワーク直方
- 申込締切 12月5日頃
- 問い合わせ ポリテクセンター福岡 ☎093・641・6909、ポリテクセンター飯塚 ☎0948・22・4988

県沖縄地域戦没者慰霊巡拝団員を募集します

県では、先の大戦における沖縄地域での戦没者を追悼し、平和を祈念するため、慰霊巡拝団員を募集します。詳細はお問い合わせください。

- 巡拝期間 令和7年1月23日頃から24日頃まで
- 定員 20人
- 申込締切 12月6日頃
- 申込み・問い合わせ 県遺族連合会事務局 ☎092・761・0012

その他 others information

緊急地震速報の試験放送と情報伝達試験を行います

全国瞬時警報システム(Jアラート)と防災行政無線などを連携させた試験放送、情報伝達試験を行います。

- 情報伝達試験 ▷とき=11月20日頃、午前11時頃 ▷内容=防災行政無線からの音声放送、防災メール・まもるくんからの試験メール配信
- 緊急地震速報の試験放送 ▷とき=11月5日頃、午前10時頃 ▷内容=防災行政無線からの音声放送、緊急地震速報チャイム音
- 放送内容確認ダイヤル 0800・200・9945(フリーダイヤル)
- 問い合わせ 本庁防災安全係 ☎32・0511

甲種防火管理者新規講習会を開催します

- とき ▷12月12日頃=午前9時40分から午後5時10分まで ▷13日頃=午前9時40分から午後4時10分まで
- ところ 直方・鞍手広域消防本部2階雨天訓練場
- 定員 30人(先着順)
- 申込み・問い合わせ 直方・鞍手広域消防本部予防課 ☎32・1131

NUMBER INFORMATION 数字で見る宮若市

● 9月30日が基準日

事故・犯罪 飲酒運転撲滅

市内交通事故	件数	1月からの累計
物件事故	68件	654件
人身事故	4人	90人

窃盗犯罪内容	件数	1月からの累計
車上ねらい	1件	2件
部品ねらい	0件	1件
乗り物盗	2件	8件
自販機ねらい	0件	0件
空き巣など	0件	7件

火災 住宅火災警報器設置しましたか?

火災種類	件数	1月からの累計
建物火災	2件	6件
その他火災	2件	5件
死者	0人	0人

ごみ 第2、第4日曜日は資源回収の日です

種類	重量
ごみの量	593,170 キロ
資源回収量	5,360 キロ
1人当たりごみ排出日量	755 グラム

※ ごみ減量目標は総合計画に掲げたもので1人が1日に出すごみの量を780グラム以内にとらうものです。

人の動き

※ 住民基本台帳法の改正により、外国人登録者数を含む人口情報となっています。

人口	2人 減りました	26,183人
男性	7人 増えました	12,732人
女性	9人 減りました	13,451人
世帯数	1世帯 減りました	13,396世帯
～14歳	11.3%	1,539人
15歳～64歳	52.6%	7,210人
65歳～	36.1%	3,983人
出生	10人	転入 111人
死亡	41人	転出 82人

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助金の申請を受け付けます

- 問い合わせ 本庁環境衛生係 ☎32・0516

近年、飼い主のいない猫によるフン害や、そのような行為につながる飼い主のいない猫への、無責任なえさやりの苦情が寄せられています。



市では、過剰な繁殖により殺処分される不幸な猫を減らすとともに、フンや尿などによる被害を防止し、市民の皆さんが快適な生活を送れるよう、不妊・去勢手術費用の一部を補助します。

- 対象 生後6カ月以上の特定の飼い主を持たない猫
- 対象者 ▶18歳以上で市内に住所を有し、市内で飼い主のい

- ない猫に給餌している人
- ▶指定する動物病院で手術を受けさせることができる人
- ▶市民税、固定資産税、軽自動車税及び国民健康保険税に滞納がない人
- 指定動物病院 ▷さくら動物クリニック▷よしもと動物病院
- 補助上限額 ▷不妊手術=12,000円▷去勢手術=7,000円
※ 手術済み目印の耳先カット費用を含みます。
- 申込期間 11月15日頃から12月9日頃まで
※ 申込多数の場合は抽選します。
- 申込期間 11月15日頃から12月9日頃まで
※ スケジュールは変更になる場合があります。
- 手術実施期間 交付決定受領から令和7年3月1日頃まで



宮若市が作成する PR 動画に 出演しませんか？



募集締切

12月27日金

募集概要

市が作成する PR 動画へのダンス出演者を募集しています。今回作成する動画は、市が運用している SNS や市制施行20周年式典などで公開します。

ダンスに自信がない人でもレベルに応じて丁寧に指導しますので、ぜひご参加ください。

- 撮影時期 令和7年3月下旬から4月上旬のうち1日程度
- 練習期間 令和7年1月23日(金)から3月27日(金)までの毎週木曜日、午後6時から7時まで
- ※ 練習への参加は自由です。
- 練習会場 マリーホール宮田
- 申込資格 以下の条件に全てあてはまる人
 - ▶市内に在住・在勤・在学する人または、市内で活動する団体に所属している人
 - ▶中学1年生から60歳までの人(ダンス経験者の小学生は可)

- 申込書配布場所 ▶生涯学習センター「宮若リコリス」▶若宮コミュニティセンター「ハートフル」▶中央公民館▶中央公民館若宮分館▶本庁秘書政策課窓口
- ※ 市公式ホームページからダウンロードもできます。
- 申込方法 以下のいずれかで申込書を提出
 - ▶メール ▶ファクス ▶郵送 ▶市公式 LINE の電子申請 ▶窓口で申込書を提出
- 申込先
 - ▶メール、ファクス、郵送 = BOOTH SOUND SYSTEM
 - ▶市公式 LINE の電子申請、窓口で申込書を提出 = 宮若市役所 秘書政策課 秘書広報係
- 申込先情報
 - ▶メールアドレス: miyawaka.pv@gmail.com
 - ▶ファクス: 0949・28・9961
 - ▶郵送先: 〒822・0002 直方市大字頓野2291番地1 Slow Hand 式番館102
- 問い合わせ 本庁秘書政策課 ☎32・0512



宮若市 ふるさと PR 大使

【フリーアナウンサー】 尾崎里紗さん

出演決定！

市が運用している SNS 一覧



LINE



Instagram



YouTube



FaceBook